

希少鳥類の調査について

- 調査期間 H22年11月～H23年3月
H23年4月～7月も実施予定
- 毎月1回3日間の観察を行う。
 - オジロワシやタンチョウをはじめとする希少鳥類について、個体数、滞在時間、採食などの行動、飛翔、移動ルートの記録。
 - 観察鳥類、個体数を記録し、鳥類相の把握を行う。
- 聞き取り調査
 - 生息状況及び鳥類相について聞き取り調査を行う。
- 中間報告
 - 11月～12月について確認した希少鳥類はヒシクイ・シマガモ・ミコアイサ・オジロワシ・オオワシ・オオたけ・ハイタけ・ハイロチユウヒ・ハヤブサ・タンチョウの10種
 - 鳥類相調査では11月～1月に実施し、11目 23科 64種を確認



確認されたオオワシ



確認されたタンチョウ